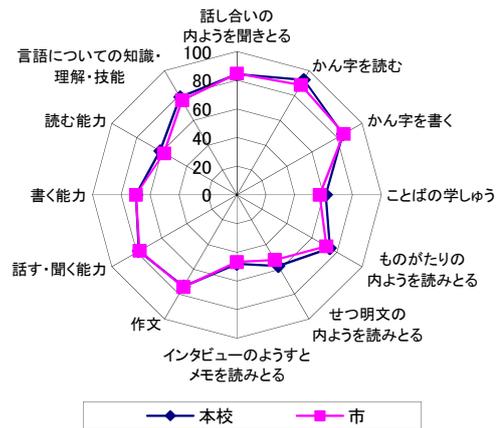


宇都宮市立御幸小学校 第3学年【国語】問題の内容別／観点別正答率

★本年度の市と本校の状況

		本年度	
		本校	市
問題の内容別	話し合いの内ようを聞きとる	84.2	84.6
	かん字を読む	92.6	88.6
	かん字を書く	84.6	85.4
	ことばの学しゅう	61.5	57.3
	ものがたりの内ようを読みとる	74.3	71.5
	せつ明文の内ようを読みとる	57.2	52.5
	インタビューのようすとメモを読みとる	48.0	46.8
	作文	73.6	74.2
観点別	話す・聞く能力	78.4	77.8
	書く能力	69.9	69.9
	読む能力	61.3	58.2
	言語についての知識・理解・技能	78.6	76.0



★指導の工夫と改善

問題の内容	本年度の状況	今後の指導の重点
話し合いの内ようを聞きとる	・市平均とほぼ同じ正答率である。 ・話題に沿った意見と理由を考えて話す問題で、自分の意見を理由をつけて書くことができていない。	・相手を意識した話の仕方や聞き方を日ごろから意識して指導していく。また、自分の意見や考えを発表するとき、その根拠や理由を明確にして発言するよう指導していく。 ・朝の会や帰りの会などにおいて、話したり聞いたりする機会を多く設け、話の内容を正確に捉える力を養う。
かん字	・「読み」は市平均を上回っているが、「書く」は市平均とほぼ同じであった。 ・特に「書く」の2年生の配当漢字「汽車」の正答率が低かった。	・既習漢字は普段の生活や学習で使用するよう日頃から指導していく。 ・当該学年以下の学習も積極的に復習させる。 ・読書を奨励し、漢字と触れ合う機会を多く持つようにさせる。
ことばの学しゅう	・市平均を4%上回っているが、61.5%と低い正答率である。 ・特にローマ字のつづりと国語辞典の使い方の正答率が低かった。	・日頃の学習で、国語辞典を活用していく。 ・ローマ字は、家庭学習でも復習させ定着を図る。
ものがたりの内ようを読みとる	・市平均を上回った。 ・特に場面の様子を読み取ることができていた。	・引き続き、登場人物の会話文や行動描写から気持ちを読み取れるように指導していく。 ・本に親しませることで語彙を増やし、時や場所を表す言葉に着目させ場面を分けられるように指導していく。
せつ明文の内ようを読みとる	・市平均を上回った。 ・目的や必要に応じて、文章の内容を読み取ることができていたが、設問によっては低い正答率もあった。	・要点をまとめるために、重要な言葉に着目する方法を想起させながら、まとめる学習を繰り返していく。 ・読書を奨励していくことにおいて、説明的文章の面白さや良さを伝えていく。
インタビューのようすとメモを読みとる	・市平均をやや上回った。しかし、読み取った情報の共通点や相違点をとらえて整理することができていなかった。	・読み取った情報を、共通点や相違点を捉えて整理する学習を取り入れるようにしていく。
作文	・市平均をやや下回った。 ・特に指定された長さで文章を書いたり、自分の考えが明確になるように必要な事柄や理由を書いたりすることができていなかった。	・家庭学習などにおいて、日記指導を充実させていく。 ・普段から抵抗なく文章を書くことができるよう意識して指導していく。